

平成20年度 国立赤城青少年交流の家 企画事業

言葉の達人に学ぶ旅・演劇の手法を体験する旅・想いを伝える歌との出会いetc  
さあ、あなた流のコミュニケーションを探しに  
自分磨きのワークショップ巡りに出掛けよう。

# 自分発見コミュニケーションツアー

～気づきの次の一歩はあなたの歩幅でいい～

コミュニケーション手段として不可欠な「ことば」の様々な表現や伝達の方法と思いの伝え方を身につけるために、講義や演劇等を切り口とした体験的に学ぶ機会を提供します。

## 実施報告

平成20年6月14日(土)・15(日)

独立行政法人 国立青少年教育振興機構

国立赤城青少年交流の家

〒371-0101 群馬県勢多郡富士見村赤城山 27

Tel: 027 - 289 - 7224

Fax: 027 - 289 - 7226

URL <http://akagi.niye.go.jp/>

国立赤城青少年交流の家では、6月14日(土)～15日(日)の1泊2日の日程で、「自分発見コミュニケーションツアー～『気づき』の次の一步はあなたの歩幅でいい～」を開催しました。これは、前年度までの「演劇コラボレーション」と「コミュニケーションセミナー」を融合した事業として実施となりました。

複雑化する社会環境で生きる青少年に対し、コミュニケーション手段として不可欠な「ことば」の様々な表現や伝達の方法と意思の伝え方を身につけるために、講義や演劇等を切り口として体験的に学ぶ機会を提供することで、自己表現力を高めてもらうことをねらいとして開催したものです。参加者は、群馬県をはじめ関東各県や新潟県・富山県などから学生や社会人41名が集まりました。

地元エフエムラジオのアナウンサー、インプロシキング(即興劇)の先駆者や劇団の指導者、論理力を発揮するための4段論法を提唱している大学教授、シンガーソングライター、体験学習ファシリテーターとして青少年交流の家の企画指導専門職などの多彩な顔ぶれの講師による6つのワークショップで構成され、「自分流のコミュニケーション」を探る体験ツアーとなりました。

## コミュニケーションを考えるワークショップ ラボラトリー方式の体験学習

講師：国立赤城青少年交流の家 企画指導専門職 渡辺勝徳・岡部孝雄



AAP(あかぎアドベンチャープログラム)の中から、室内型の「ラボラトリー方式の体験学習」を体験しました。

## 言葉の達人に学ぶワークショップ 上手に伝えるコミュニケーション講座

講師:新木 睦子(あらきむつこ)氏

元エフエム群馬アナウンサー・アナウンスセミナー講師・専門学校講師



相手に上手に伝えるために必要な・・・etc.

美しい日本語、分かりやすい日本語のノウハウを現役アナウンサーと学びました。

## 演劇の手法に学ぶワークショップ 演劇表現

講師:邊見 いづみ(へんみいづみ)氏

日本教育演劇道場らくりん座主任技芸員・日本舞踊名取



身体、声、心も、自由に動かすワークショップ。

表現することを苦手とする人も、一歩前に入る「気づき」体験ができました。

## 想いを伝える表現に出会うワークショップ 想いを歌う

講師: M A M A

関東・甲信越を中心に演奏活動多数・シンガーソングライター



「想いを伝える歌」を聴き、そして歌い、感情表現について学びました。

## 演劇の手法に学ぶワークショップ インプロシニング

講師: 池上 奈生 美(いけがみなおみ)氏

株式会社インプロジャパン代表取締役



限られた時間とルールの中で、自分自身の発想や周囲の人や出来事を柔軟に受入ながら、協力して新しいものを創りあげていく体験をしました。

# 言葉の達人に学ぶワークショップ 説得力のある話し方講座

講師: 樋口 裕一 (ひぐちゆういち) 氏

白藍塾塾長・作家・多摩大学教授



「説得力のある文章」「説得力のある話し方」とも論理力が欠かせません。論文の場合の樋口式4部構成(「問題提起」「意見提示」「展開・根拠」「結論」と同じように話す論理力について学びました。

## 記念撮影

